

LOAS システムデスク組立説明書

RQE-SD1245

この度は、弊社製品をご購入頂き誠にありがとうございます。当製品を組み立てご使用頂く前に、必ず本紙【組立説明書】および別紙【安全上のご注意】をよくお読みのうえ、内容をご理解してください。

● ご用意ください。

- 手袋** → スチール製部品がございますので組み立ての際、必ず着用してください。
- プラスドライバー** → ボルトの締め付け、仮締めにご使用ください。

● 組立部品のチェックをしてください。

品質の管理には細心の注意をはらっておりますが、不都合な点や不足の部品等につきましては、お買い求めの販売店又は下記のサポートセンターまでご連絡をお願い申し上げます。その他、製品に関するお問い合わせやご要望などございましたら、お気軽にご相談ください。

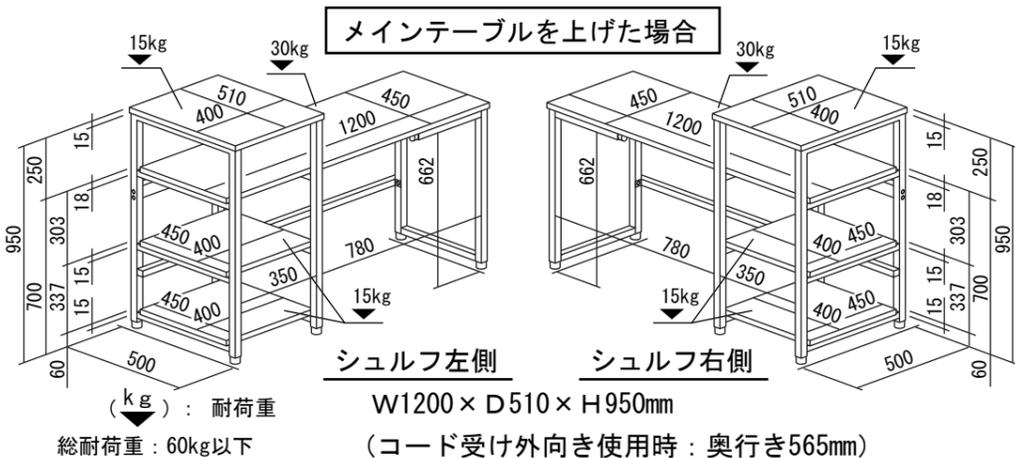
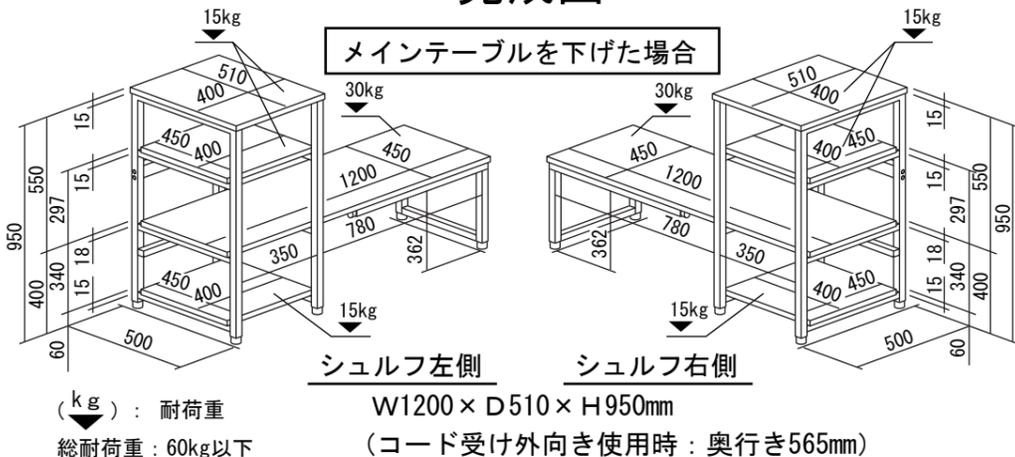
● 使用上のお願い

- ▲ 当製品の上に腰を掛けたり、乗らないでください。
- ▲ テーブルや棚板の上に、耐荷重以上の物を載せないでください。
- ▲ 当製品を台車や運搬車代わりに使用しないでください。
- ▲ ボルトのゆるみによるガタツキが出たときは、締め直してください。
- ▲ これ以外にも別紙の【安全上のご注意】をよくお読みください。
- ▲ 当製品を第三者に貸したり譲渡される場合は、本紙【組立説明書】と別紙【安全上のご注意】を必ず添付し、取扱方法を十分に説明してください。
- ▲ 当製品は、誤った方法で組み立てをされたりご使用されますと、当製品や周辺環境（床や壁等）の破損、または思わぬ事故やケガの原因となることがございますので、誤った方法での組み立てやご使用は決してしないでください。
- ▲ 消しゴムをケースから出したまま、長時間 放置しますと消しゴムの成分によって天板の表面が溶ける場合がございますので、ご注意ください。

ロアス サポートセンター TEL. 072-361-1830
受付時間：月～金曜日（祝・祭日は除きます） 9:00～17:00

安全性向上・品質改良のために、予告無く商品の仕様を変更する場合があります。

完成図



組立部品リスト

メインテーブル×1枚

棚板(1)×1枚 (W400×D510)

棚板(2)×2枚 (W400×D450)

補強パイプ×1ヶ

間口パイプ×1ヶ

コード受け×1ヶ

フレーム(A)×2ヶ (アジャスター付き)

フレーム(B)×1ヶ (アジャスター付き)

フレーム(C)×1ヶ (アジャスター付き)

部品名称	形状	個数
ボルト(1) M6×40		4ヶ
ボルト(2) M6×30		25ヶ

1

1) 間口パイプを**仮締め**します。

実物大

注) ボルトの長さに注意

2

1) 棚板(1)を**仮締め**します。

実物大

フレーム(A) ボルト(2) (4ヶ)

棚板(1)

3

1) フレーム(C)を**仮締め**します。

実物大

ボルト(2) (2ヶ)

フレーム(B)

フレーム(C)

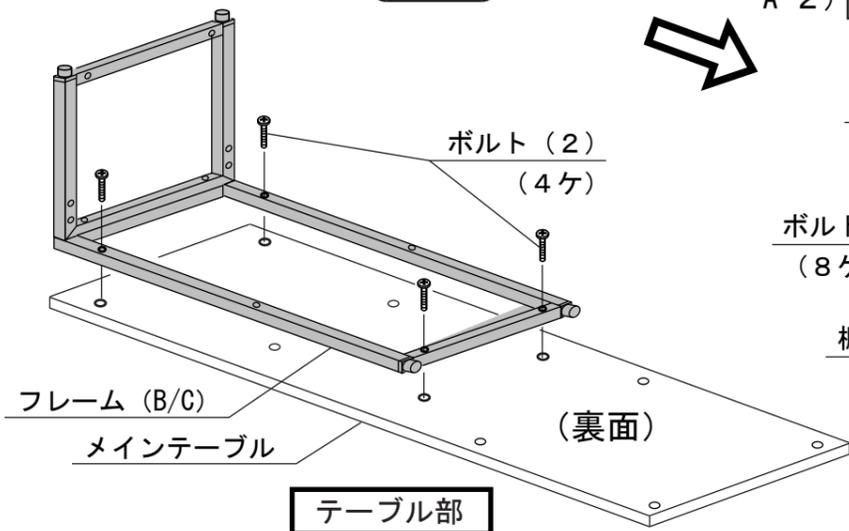
フレーム(B/C)完成図

(アジャスター)

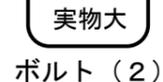
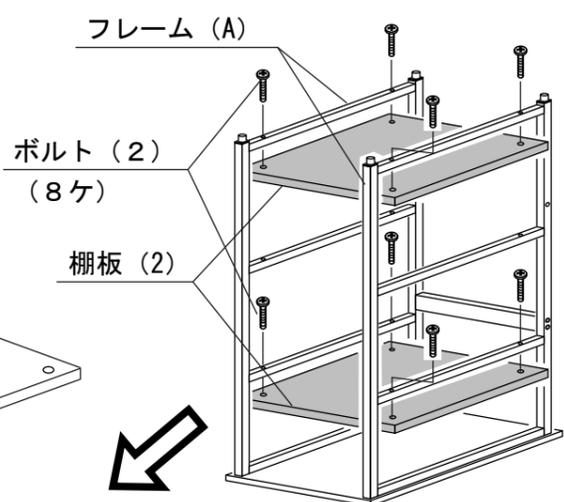
メインテーブルの取り付け高さに合わせて、次の (A) (B) の組み立て方法を選んでください。

(A) メインテーブルを下げた位置で使用される場合

A-1) ③ で仮組みしたフレーム (B/C) を、メインテーブルに **仮締め** します。



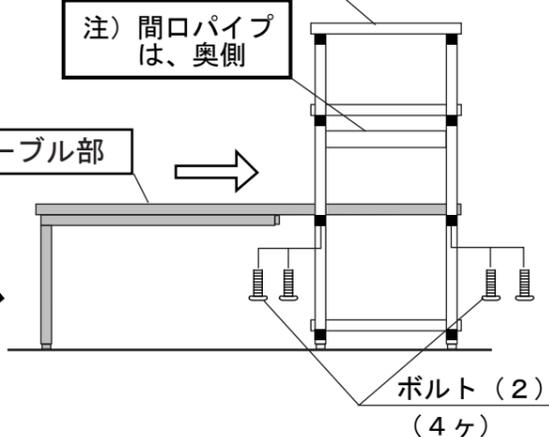
A-2) ② で仮組みしたフレーム (A) に、棚板 (2) を **仮締め** します。



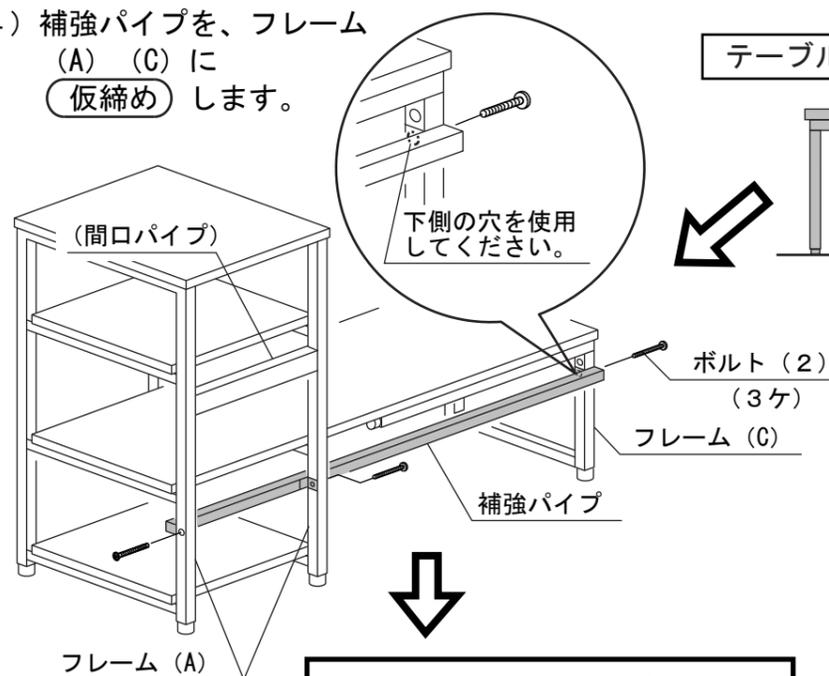
A-3) A-1) のテーブル部を、A-2) のシェルフ部に **仮締め** します。

- a) シェルフ部を右側にして使用される場合は、下図の様に左側からテーブル部を取り付けてください。
- b) シェルフ部を左側にして使用される場合は、下図の右側からテーブル部を取り付けてください。

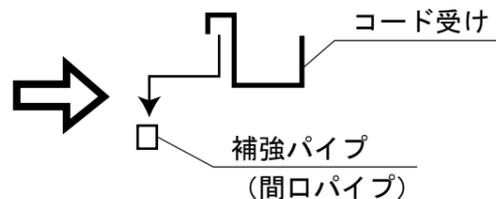
注) 間口パイプは、奥側



A-4) 補強パイプを、フレーム (A) (C) に **仮締め** します。



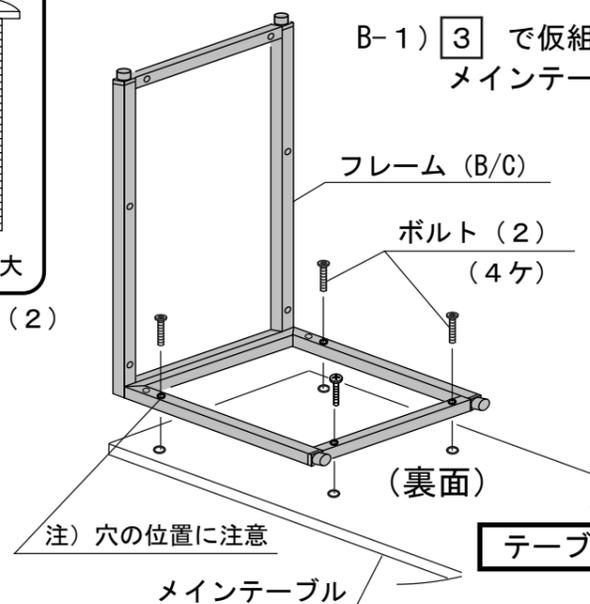
A-5) これまでに仮締めした全てのボルトを、締め付けてください。



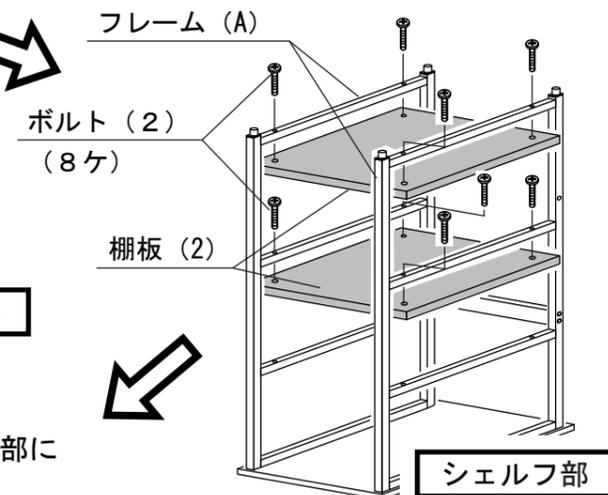
A-6) コード受けを補強パイプ又は、間口パイプに引っ掛けてご使用ください。

(B) メインテーブルを上げた位置で使用される場合

B-1) ③ で仮組みしたフレーム (B/C) を、メインテーブルに **仮締め** します。



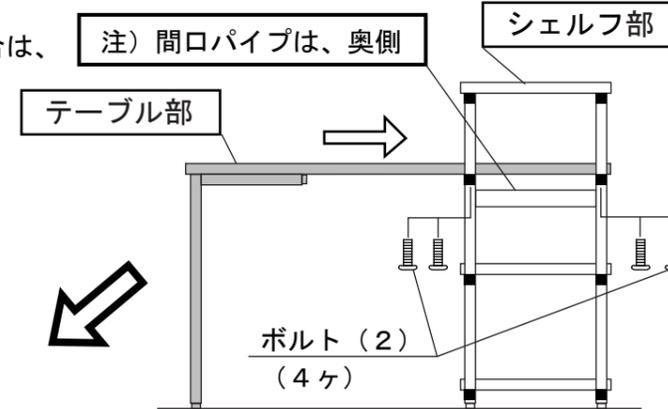
B-2) ② で仮組みしたフレーム (A) に、棚板 (2) を **仮締め** します。



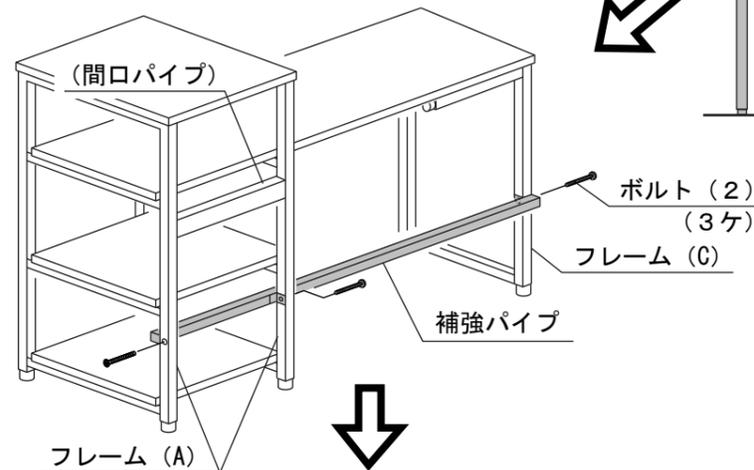
B-3) B-1) のテーブル部を、B-2) のシェルフ部に **仮締め** します。

- a) シェルフ部を右側にして使用される場合は、下図の様に左側からテーブル部を取り付けてください。
- b) シェルフ部を左側にして使用される場合は、下図の右側からテーブル部を取り付けてください。

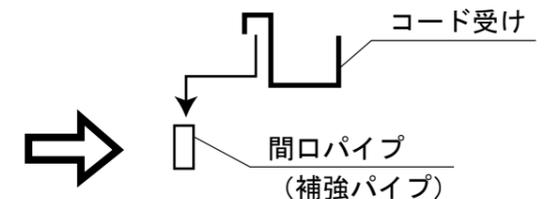
注) 間口パイプは、奥側



B-4) 補強パイプを、フレーム (A) (C) に **仮締め** します。



B-5) これまでに仮締めした全てのボルトを、締め付けてください。



B-6) コード受けを間口パイプ又は、補強パイプに引っ掛けてご使用ください。